

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

【課題名】 先天性心疾患の胎児診療に関する後方視的検討  
～重症心疾患の胎児診断の経過からみる現状と課題～

この度、神奈川県立こども医療センター新しい命のためのサポートセンターでは、開設5年間に重症心疾患の胎児診断を受け、小児看護専門看護師が担当した患者さまとご家族を対象に、先天性心疾患の胎児診断の現状と課題を明らかにすることを目的に、調査（研究）を行います。

研究の目的：重症心疾患を中心とした先天性心疾患の胎児診断の現状と課題を明らかにすること

研究に利用する情報：診療録に記載された以下の情報を抽出する。

心疾患指摘週数、紹介施設、当センター初診週数、病状説明の状況

分娩状況、ご家族の背景（同居家族・兄弟等）、お子様の治療状況等

研究対象の範囲：2013年1月～2017年12月に先天性心疾患の胎児診断を受け、小児看護専門  
看護師が担当した患者さまとご家族

情報の管理責任者：新しい命のためのサポートセンター センター長 石川浩史

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルダレサ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌での発表を予定しておりますが、患者さん個人を特定できることはありません。尚、本研究は、企業等からの資金提供は受けておりません。また、開示すべき利益相反についてもありません。

本研究への同意をいただけない患者さまのデータは対象といたしません。また、同意いただけない場合も何ら不利益を被ることはございませんので、ご安心ください。

本研究の対象となる患者さまとご家族の情報の利用について、ご同意いただけない場合や研究に関するお問い合わせについては、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先： 新しい命のためのサポートセンター

研究責任者 小児看護専門看護師 権守礼美

研究分担者 センター長（産婦人科科長）石川浩史

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター

総務課 倫理委員会事務局

Tel：045-711-2351 内線 2212